

特別活動出前講座

チーム学校で取り組む
特別活動の授業づくり
(基本編)

オンデマンド編

島根県教育センター 浜田教育センター

講座のねらい

学級活動(1)を中心に学級活動の基本的な授業づくりについて理解を深める。

講座の流れ

- I はじめに
- II 学習指導要領の
目標・内容
- III 授業の実際



文部科学省 国立教育政策研究所教育課程研究センター 特別活動指導資料
みんなで、よりよい学級・学校生活をつくる特別活動【小学校編】(教員向け指導資料)

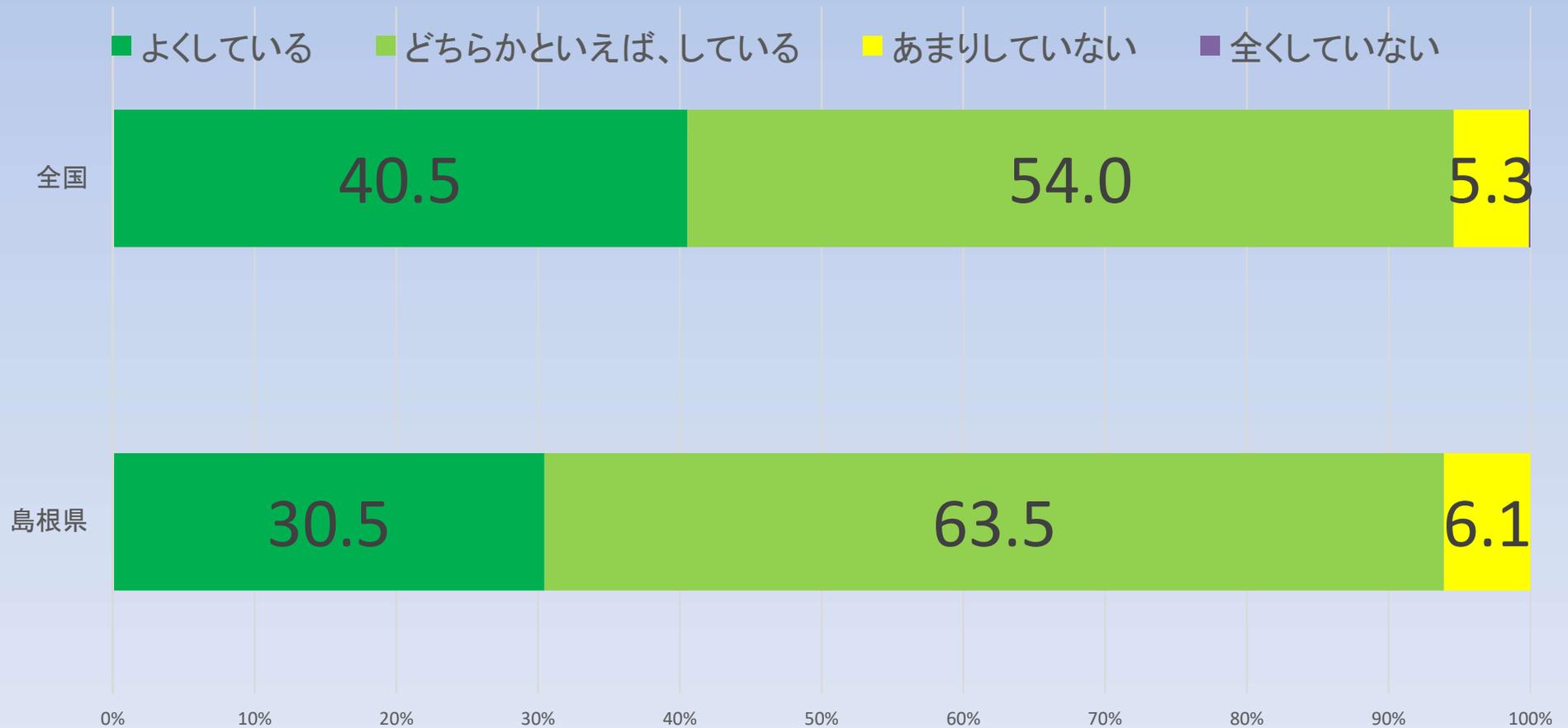
※以下 教員向け指導資料

I はじめに

令和3年度 全国学力・学習状況調査 学校質問紙より

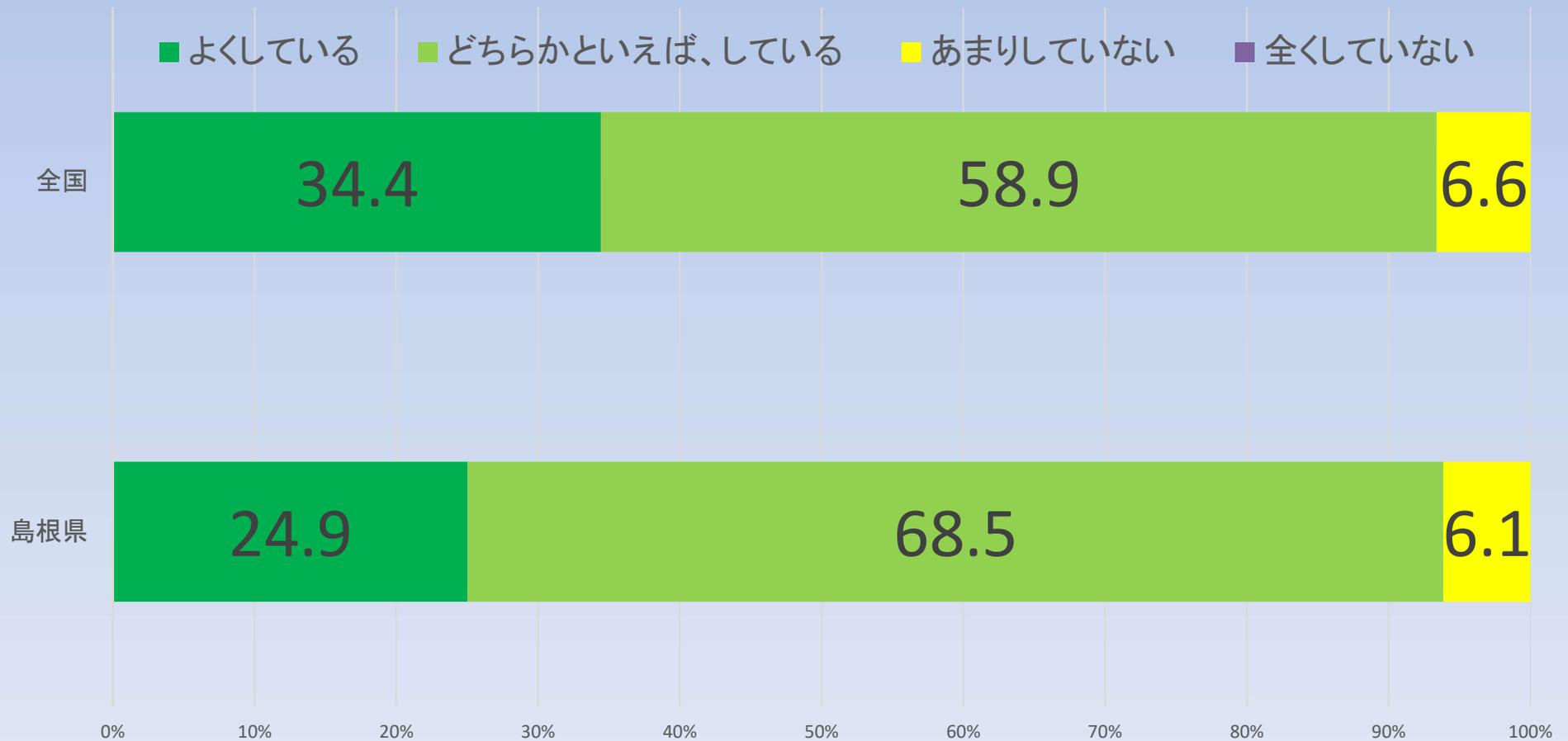
令和3年度全国学力・学習状況調査の結果より

【学校質問紙】(42)学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか



令和3年度全国学力・学習状況調査の結果より

【学校質問紙】(43)学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っていますか



特別活動の現状

教科書等の教材がないことなどから、先輩教員からの指導技術の継承が円滑に行われなかったり、

特別活動の教育的意義が十分に理解されなかったりする など

特別活動の学習が必ずしも
効果的に行われていない

Ⅱ 学習指導要領の 目標・内容



学習指導要領 改訂のポイント

特別活動において育成すべき資質・能力の重要な視点

人間関係形成

違いを認め合い、みんなと
共に生きていく力を育てます。

社会参画

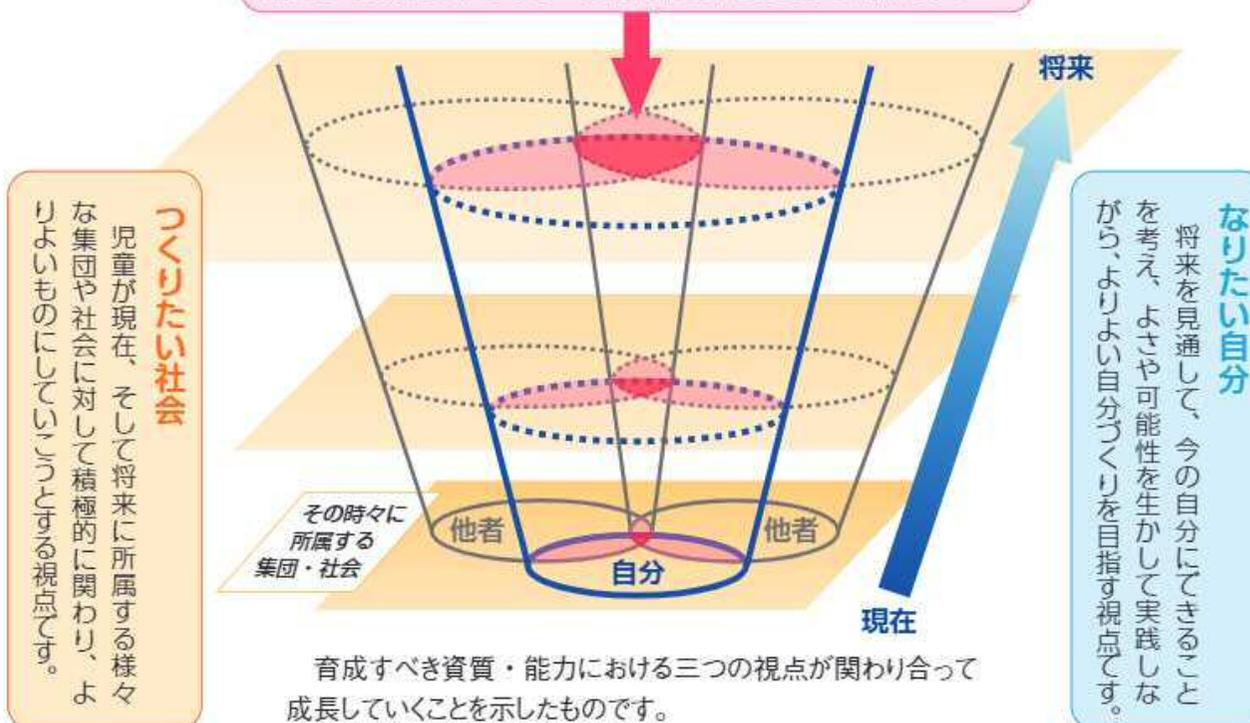
よりよい集団や社会をつく
ろうとする力を育てます。

自己実現

なりたい自分に向けてがん
ばる力を育てます。

築きたい人間関係

「個と個」や「個と集団」の関わりの中で、互いのよさを生かし、
協働して取り組み、よりよい人間関係を築こうとする視点です。



つくりたい社会
児童が現在、そして将来に所属する様々な集団や社会に対して積極的に関わり、よりよいものにしていくことが重要な視点です。

なりたい自分
将来を見通して、今の自分にてきえることを考え、よさや可能性を生かして実践しながら、よりよい自分づくりを目指す視点です。

育成すべき資質・能力における三つの視点に関わり合って成長していくことを示したものです。



特別活動の特質・特徴

○ 集団活動

○ 自主的・実践的活動

○ 自発的・自治的活動

- 独立行政法人教職員支援機構 オンライン講座
特別活動の改訂のポイント



特別活動の目標

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを旨とする。



特別活動の目標

小学校指導要領解説（特活） p.11

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。



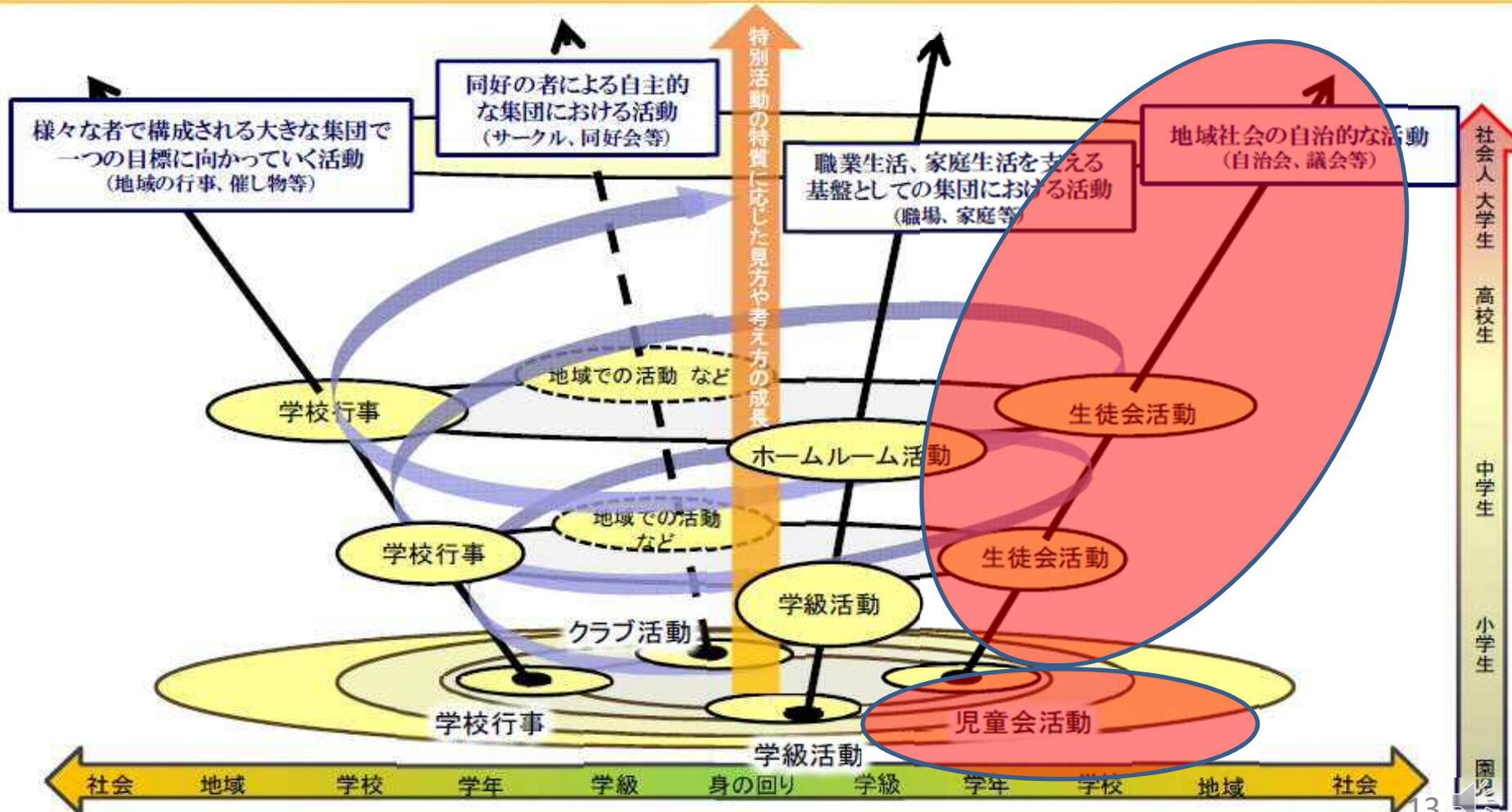
中央教育審議会資料より

特別活動における各活動の整理と「見方・考え方」(イメージ案)

平成28年6月22日
特別活動WG
資料3

《特別活動における「見方・考え方」》

各教科等の特質に応じて育まれる見方や考え方を総合的に活用して、**集団や社会の形成者という視点から問題を見出し、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己の実現**の視点からその問題を解決するために考えること



特別活動の構成

特別活動

(全体目標) 育成すべき「資質・能力」を身に付ける

学級活動

児童会活動

クラブ活動

学校行事



特別活動の内容相互の関連

学級活動は特別活動の 中心となる活動

自主的、実践的な
取組の積み重ねに
よって身に付いた
資質能力の発揮

自主的、実践的
な態度や自分へ
の自信の発揮

児童会活動・クラブ活動・学校行事

◆学級活動の内容 *いずれの学年においても取り扱う内容

(1) 学級や学校における生活づくりへの参画

- ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
- イ 学級内の組織づくりや役割の自覚
- ウ 学校における多様な集団の生活の向上

(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

- ア 基本的な生活習慣の形成
- イ よりよい人間関係の形成
- ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
- エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現

- ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成
- イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解
- ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

